

## 祝 辞



衆議院議員  
金田 勝年

日頃より、食品等事業者に対する自主衛生管理の強化、食品衛生思想の普及啓発および技術の向上、消費者への情報提供など、国民生活に密着し、大変重要な役割を果たされておられます、日本食品衛生協会の会員皆様に、心より感謝と敬意を表します。

また、三村会長ならびに鵜飼理事長におかれましては、国政の場でご指導ご鞭撻を賜っておりますことに、改めて御礼を申し上げます。

例年であれば、東京は明治座において、食品衛生功労・食品衛生優良施設の表彰を受けられる皆様と、日頃の努力を称え、受賞の栄誉の喜びを分かち合うところではありますが、あいにくのコロナ禍のため、全国大会が開催できませんこと、誠に心苦しく思いますとともに、本来であれば、私も大会に参上し、ご出席の皆様にお祝いを申し上げる所ではありますが、それも叶わず残念でなりません。

さて、現下のコロナ禍において、今こそ、日本食品衛生協会と会員皆様の真の力が求められているのではないのでしょうか。長年にわたる皆様のご指導もあり、日本の衛生環境が、世界に冠たるものとなっていることは言うまでもありません。特に、手洗い習慣の徹底などは、感染症対策における基本ではありますが、他国に比べて、日本の新型コロナウイルス感染症による被害が大きいと言われるのは、まさに皆様の努力の賜物でありましょう。

未だ先の見通せぬコロナ禍が続いておりますが、日本の衛生環境を維持し、国民の命と暮らしを守るため、皆様がリーダーシップを発揮され、私たちを導いてくださいますことを心よりご期待申し上げますとともに、食品衛生協会の皆様にはおかれては、引き続き、食品衛生の向上を通じ、食の安全と健康増進のためにご尽力を賜りますようお願いいたします。

最後となりますが、公益社団法人日本食品衛生協会の益々のご繁栄と、会員皆様のご健勝とご多幸を心よりお祈り申し上げまして、お祝いの言葉といたします。